

ケイン号の叛乱 (1954)

THE CAINE MUTINY

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 124分

初公開日 1954/08/27

公開情報 COL

【解説】

『戦争の嵐』等でも有名な作家ハーマン・ウォークのピューリッツァ賞受賞の同名小説を映画化。第二次大戦中、嵐の海上で艦隊からはぐれてしまった軍艦ケイン。それまで威張り散らしていた艦長が沈没の恐怖から精神錯乱に陥った。副長は緊急に艦長を解任、自ら嵐を乗り越り無事帰港するが、彼らを待っていたのは艦長解任の是非を巡る激しい軍事裁判だった……。映画は、前半を洋上における乗組員たちの確執と暴風雨のスペクタクル描写、後半を帰還後の軍事法廷に描き分け、動と静とのコントラストが鮮やかである。精神的な弱さを露呈してしまう艦長をH・ボガートが好演、法廷で彼を極限まで追及していくクールな検察官に扮したJ・ファーラー等も見事な演技を見せる。紛れもなくアメリカ映画史上に残る傑作。後年、TVムービー「軍事法廷／駆逐艦ケイン号の叛乱」としてリメイク。

【クレジット】

監督	エドワード・ドミトリク	Edward Dmytryk
製作	スタンリー・クレイマー	Stanley Kramer
原作	ハーマン・ウォーク	Herman Wouk
脚本	スタンリー・ロバーツ	Stanley Roberts
撮影	フランツ・プラナー	Franz Planer
音楽	マックス・スタイナー	Max Steiner
出演	ハンフリー・ボガート	Humphrey Bogart
	ホセ・ファーラー	Jose Ferrer
	リー・マーヴィン	Lee Marvin
	ヴァン・ジョンソン	Van Johnson
	ロバート・フランシス	Robert Francis
	E・G・マーシャル	E.G. Marshall
	メイ・ウィン	May Wynn
	フレッド・マクマレイ	Fred MacMurray
	トム・テューリー	Tom Tully
	クロード・エイキンス	Claude Akins